

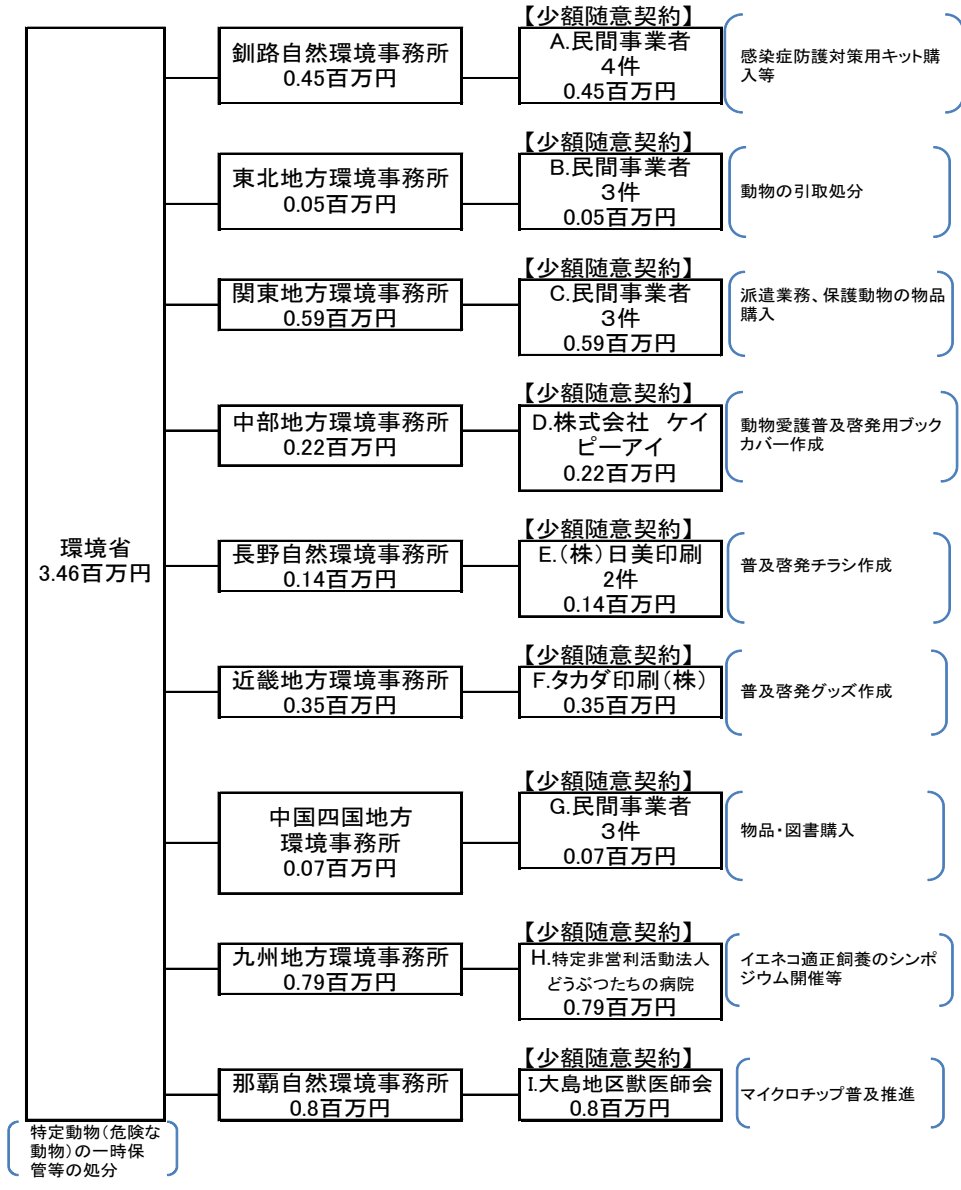
平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	動物愛護管理推進事業	担当部局庁	自然環境局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度	担当課室	総務課動物愛護管理室	室長 西山理行			
会計区分	一般会計	施策名	5-4 動物の愛護及び管理				
根拠法令(具体的な条項も記載)	動物の愛護及び管理に関する法律(昭和48年10月1日法律第105号)第3, 4, 5条	関係する計画、通知等	動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進するための基本的な指針(平成18年10月31日環境省告示第140号)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境省の地方支分部局である地方環境事務所等において、地方公共団体、警察、地方環境事務所等の関係機関が協力し、逸走及び遺棄された危険な動物に適切に対応することで、一般市民への被害の発生を防止することを目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	地方環境事務所等において、野外で逸走及び遺棄された危険な動物が発見された場合に、種の同定や取扱上の注意等を行うとともに、特定動物については、地方公共団体、警察等と連携して、一時保管等の処分を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	10	10	6	3	3
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	10	10	6	3	3
	執行額	7	6	3			
執行率(%)	64%	61%	54%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	・成果目標として、逸走及び遺棄された危険な動物に対応することで、一般市民への被害の発生を防止することを目指す。 ・本事業は、危険な動物が屋外で発見・保護された際に、適切に対応するためのものであり、成果として定量的な指標を示すのは困難である。	成果実績	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業は、危険な動物が屋外で発見・保護された際に、適切に対応するためのものであり、成果として定量的な指標を示すのは困難である。	活動実績(当初見込み)	-	-	-	(-)	(-)
単位当たりコスト	-	算出根拠		-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	鳥獣等保護費	3.26	3.0				
	計	3.26	3.0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>今後も引き続き競争性のある契約を行う。 予算の執行には事務所毎にばらつきがあるため、引き続き特定動物の逸走の実態把握に努めて、重点的に配付箇所を選定することで効率的な執行を行う。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>支出状況を勘案し、予算規模を見直すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>専門家の諸謝金と旅費について見直により、概算要求額を減額。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
-			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
 (資金の受け
 取り先が何を
 行っているか
 について補足
 する) (単
 位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円未満のため該当なし			百万円未満のため該当なし	
計		0.00	計		0.00
B.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円未満のため該当なし			百万円未満のため該当なし	
計		0.00	計		0.00
C.			I.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円未満のため該当なし			百万円未満のため該当なし	
計		0.00	計		
D.					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円未満のため該当なし				
計		0.00	計		
E.					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円未満のため該当なし				
計		0.00	計		
F.					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円未満のため該当なし				
計		0.00	計		0.00

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)常光釧路営業所	消耗品購入	0.23	随意契約	-
1	合同会社東風	映画上映料外	0.18	随意契約	-
2	安藤印刷(株)	消耗品購入	0.02	随意契約	-
3	和商(株)釧路営業所	消耗品購入	0.02	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)サプラス	動物の引取処分(3件)	0.05	随意契約	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社サウンズグッド	動物愛護管理業務に係る書類作成等の補助に関する派遣業務	0.24	随意契約	-
2	株式会社falconest	物品購入等	0.2	随意契約	-
3	遠藤鶏孵化場	物品購入等	0.15	随意契約	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 ケイピーアイ	動物愛護普及啓発用ブックカバー作成	0.22	随意契約	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日美印刷	「野鳥との接し方について」チラシ作成	0.09	随意契約	-
		「中国・東南アジア原産の飼い鳥が野生化しています」チラシ作成	0.05	随意契約	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	タカダ印刷(株)	普及啓発グッズ作成業務	0.35	随意契約	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)河原書店	図書購入	0.04	随意契約	-
2			0.03	随意契約	-
3	(有)文盛堂	物品購入	0.01	随意契約	-

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人どうぶつたちの病院	対馬市民に対するイエネコの適正飼養普及啓発のためのシンポジウムの企画・開催	0.79	随意契約	-

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大島地区獣医師会	奄美地域におけるペット登録支援モデル事業	0.8	随意契約	-